

全学を挙げて新型コロナウイルスの感染拡大防止を

中国・武漢市に端を発した新型コロナウイルスの感染が日本を含む世界に拡大し、広島県内でも感染者が報告された。

こうした事態を受けて本学は、1月31日に学長メッセージを発信、さらに構成員に向けた情報提供と感染拡大防止対策を検討するため、2月4日に財務・総務担当理事を座長とする「新型コロナウイルス感染症対策会議」を設置し、本学の方針を取りまとめた。対策会議は3月9日まで計5回開催され、最新の感染状況に応じて随時、本学の対応・方針を更新している。

今後も学内ポータルサイトに加え、重要な情報については公式ウェブサイトを通過して公表し、構成員への情報提供と安心・安全の確保に全学を挙げて取り組む。

3月9日時点での主な対応は以下の通り。

合格発表の掲示取りやめ

3月6日の一般入試（前期日程）の合格発表表については、受験生をはじめ大勢の人が集まり感染を拡大させる恐れのある掲示板での掲示を中止し、本学のウェブサイトへの掲載、合格通知書の郵送のみとした。

学位記授与式は規模縮小

3月23開催の令和元年度学位記授与式は、会場をサタケメモリアルホールに変更、規模と時間を大幅に縮

小して実施することとなった。式典会場には代表以外の卒業生・修了生及び保護者は入場できないが、式典の様子はYouTubeでインターネット配信される。

また、卒業パーティー・謝恩会等のイベントは行わない。

入学式の対応は3月 日をめぐり決定

4月3日実施予定の令和2年度入学式については3月13日（金）をめぐり対応を決定し、本学公式ウェブサイト（日英）、もみじ、いろはで周知を図るとともに、報道発表する。

小学校一斉臨時休校に伴い、子どもクラブを前倒して開設

昼間に保護者が就業等で家庭にいない小学生を受け入れる「春休み子どもクラブ」（学童保育）を前倒し

創立70周年写真集を発行

昨年11月5日に本学が創立70周年を迎えたのを記念して、本学の歴史をまとめた写真集「パンフレット」をこのたび発行した。

前身校からの伝統を受け継ぎ、世界のトップ100を目指す本学の歴史と現状を簡潔にまとめた。建学の精神、原爆被災、学生生活など、従来の記念誌で取り上げられてきたテーマに加えて、男女共同参画の推進、著名な卒業生、

で3月5日から東広島、霞高キャンパス内に開設している。開設時間は8時15分～17時30分。募集人数は東広島20人程度、霞30人程度で小学1～3年生を優先する。3月25日までの平日に開設する。詳しくは男女共同参画推進室（082-424-4428）にお問い合わせを。

在宅勤務、特別休暇の付与

小学校や特別支援学校に通う子を持つ教職員で在宅での勤務を希望する場合は、承認を得た上で在宅勤務が可能となった。

また、職員が感染した場合や自宅等で子を養育するための特別休暇が設けられた。

イベント開催の対応方針

主催のイベント等開催に当たって 附属学校・園の取り組みなど、新たな視点から本学を紹介しているのが特徴。

本学の関係者へ配布するとともに、ホームページでPDF版を公開している。



は開催の必要性を十分吟味するとともに、感染の進行度や参集状況に応じ、開催、延期または中止する。当面、3月31日までこの方針で取り扱う。

学生の課外活動等への対応

学外での合宿や遠征等、懇親会またはコンパ等の会食を伴うイベントは、不特定多数の人と接触す

る恐れが高く、感染拡大が考えられるので、当面3月31日までの間は原則中止とする。帰省や旅行など居住地域を越えた移動は慎重に判断を。

附属学校園、博物館の臨時措置

すべての附属学校園を3月2日から臨時休校、総合博物館を同4日から臨時休館としている。

総合科学部 110 270 ©7

広島大学ラジオキャンパス
3月の放送（広島FM）

●締結した協定

